



東京オリリンピック

愛知県立国府高等学校同窓会 会長 山脇 実

国府高校同窓生の皆様には、益々御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は同窓会の活動にご理解とご協力を賜り、又母校の発展に対しましても温かいご支援をいただきまして、厚くお礼申し上げます。

さて、日本の社会状況ですが、二〇〇八年のリーマンショック以降、円高による輸出不振で企業の海外移転、さらに株価の低迷、脱却できないデフレ、そして二〇一一年に発生した東日本大震災と、国民は長い間苦しんでまいりました。政治も与野党逆転で決められない国会が続ぎ、多くの野党が乱立しました。しかし、二〇一二年の衆議院選挙・二〇一三年の参議院選挙を経て、円高も円安傾向へ、株価

も上昇と、政治経済とも安定してきていると感じます。ただ日本は多くの課題を抱えています。近隣諸外国との領土問題、一〇〇兆円を超える国の借金、増え続ける福祉医療費、少子高齢化、人口減少、近年頻発する災害、環境、原子力等、国民が健康で幸せに生活できる施策が求められています。現在、日本は世界一の長寿国と言われています。一〇〇才以上の高齢者が五万三千人を超えています。しかし、介護を必要としない健康寿命で見ると二〇一〇年の統計では男性が七〇才、女性が七十三、五才と平均寿命より九年から十三年ほど短くなっています。これからは健康寿命を如何に延ばすかが問われると思います。そうなれば、医

療費・介護費用の抑制になります。それには生活習慣・食生活の改善が重要と考えますが、運動も大切な要素とされています。私は常々スポーツを通して元気なまわりのくりにしようと考えていますが、二〇二〇年のオリリンピックが東京で開催が決定しました。一九六四年から五十六年ぶりということ、決定の瞬間、日本中が歓喜に包まれました。今後スポーツ人口も増え、多くの種目で盛んとなり、又前回のオリリンピック以後、日本が高度成長に突き進んで経済大国となったことを考えると期待も大きく膨らみます。ただ願わくは国内の他の都市で開催できたならと思ったところです。又、オリリンピック後にパラリンピックも開催されるということ、障害の有る人達にも期待されています。二〇二〇年は、国府高校の創立一〇〇周年の記念すべき年でもあります。国府高校の益々の発展と同窓生のご活躍を期待し、ご挨拶とします。

第 57 号
平成 25 年 12 月 13 日
編集・発行
愛知県立国府高等学校同窓会
〒442-8586
豊川市国府町下坊入 10-1
Tel・Fax
0533-82-2673
印刷／大林印刷

平成26年度から同窓会会報の送料を有料にします
郵送希望の方は振込みをお願いします

いつも国府高校同窓会にご支援ご協力を頂きありがとうございます。中でも毎年長きに渡って、会報發送協力金としてご寄付頂いた方々のおかげで今まで同窓会全員に会報を發送できました。ありがとうございます。しかし、会報収支の赤字については定例委員会においても再三検討され、懸案事項になっていました。平成25年3月9日の定例委員会において「会報發送経費の問題」について、下記の資料を基に真剣に討議をし、次のように決まり平成25年度総会において承認されましたのでご報告いたします。

- 決定事項
- 1、發送を平成26年度から有料とする。
 - 2、有料化の内容
 - (1) 希望者には、平成35年度までの發送代二千円を振り込んでいただく。途中で郵送を希望し振り込む方も二千円の振込みで平成35年度までの發送とする。

※但し、今後制度を検討し、継続ならば平成35年度に再

収入	年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25
繰越金		2,224,241	1,306,150	866,840	539,206	23,283	23,302
本会計より		500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000
寄付		1,295,000	1,134,000	1,114,680	1,040,000	1,336,000	
広告		140,000	180,000	360,000	180,000	380,000	
利子		3,209	410	206	77	19	
繰入金			650,000	650,000	1,086,170	510,080	
合計		4,162,450	3,770,560	3,491,726	3,345,453	2,749,382	
支出							
印刷代		890,000	955,000	1,035,000	1,336,000	716,000	
封入郵送費		1,966,300	1,948,720	1,917,520	1,986,170	2,010,080	
合計		2,856,300	2,903,720	2,952,520	3,322,170	2,726,080	

【有料化原案の提出理由】
郵送費に毎年200万円ほど必要である。皆様の寄付と特別行事積立金からの繰り入れによって今まで發送できたが、今後も毎年100万円前後の赤字が見込まれる。打開策を検討したが良案がなく、平成25年度会報57号の全員郵送を最後に平成26年度会報から有料化することにしたい。今後はホームページにも掲載する。



国府高校との十八年

愛知県立国府高等学校
校長 佐々木 俊臣

最初から私事で恐縮ですが、この三月をもって退職を迎えます。校長としての四年間、創立九〇周年記念事業を始めとして、同窓会の皆様には本当にお世話になりました。物心両面でのご支援もさることながら、参加させていただいた様々な会合で、皆様の母校に対する熱い思いをお聞きできたことが、自分にとっては何よりの励みとなりました。まだ少し早いですが、心からお礼を申し上げます。

人生だったと感謝いたしております。(これもまだ早いですが) ありがとうございます。今年度はさすがに自分の運も使い切ってしまったのか、四年連続のインターハイ出場はなりませんでしたが、全国高等学校総合文化祭(文化部のインターハイ)にあたるもの(です)の出品作品として美術部三年生の羽田野君の作品が愛知県代表に選ばれました。二学期以降でも陸上部・卓球部の東海大会出場が決まり、生徒の活躍は続いています。また今年も文化祭では新しいチャレンジ企画が行われ、体育大会では歴史に残るようなすばらしい応援合戦が展開されるなど、「チーム国府高校」を象徴するすぐれた取り組みが見られています。最後の校歌斉唱で見せてくれた団結力には、思わずホロリと目を潤ませてしまいました。残すところ数ヶ月。すばらしい生徒と同窓生の皆様のご支援に感謝しつつ、力を尽くして参る所存でございます。よろしくお願いたします。



思い出との付き合い方

今回は平成二十五年に落語の真打になられた三遊亭萬橋さんにご登場いただきます。
高四十九回生 三遊亭 萬橋(中村 彰伸)



高校生であった時代を振り返っていると、時間がいくらあっても足りない。だからなるべく振り返らないことにしている。キーワードをきっかけに、芋づる式に繋がって思い出が溢れてくる。剣道部、FF、赤点、遅刻、呼出し、...

だから、同じ場所で同じ時間を過ごした人と再会などしたら、時を忘れてしまうだろう。目の前にある社会人としての義務を蔑ろにするかもしれない。私にとって、思い出というのは実に付き合い方の難しい相手だ。今私は30代も半ばの声を聞くが、10代、そして社会に出たばかりの頃は、前に向かって走ることをだけをよしとし、それもあるべく速く走りたいと思っていた。

高速道路を出せる限りのスピードで走る車の運転手が、後ろを見ている訳がない。だから、過去である高校時代は振り返らない。どこか遠く、今は知らない目的地に辿り着いた時に遠くから振り返ろうと思っていた。

しかし、その頃私が乗っていた車は、エンジンとガソリンはふんだんにあったが、タイヤがなかった!ただ前を見て、その場に止まっていた!!

すると見えない後ろにあるものは焦りしか産まない。高校時代は疎ましいものになっていった。30代を迎えた今は、高校時代とたまに連絡をとっている。

好きだった女の子は、今も私の頭の中にいる。

思い出は力になる。時に優しく近付いて来ては私のケツを力一杯ひっぱたく。

好きなヤツ、嫌いなヤツは関係ない。あいつもどこかで生きているはずだと想像するだけで、もう少し頑張ろうという気になる。

思い出とは実に憎いヤツだ。

耐震を含めた校舎改修工事

現在国府高校では平成26年1月末まで第二棟西側の工事を行なっています。これで一連の改修工事は一区切りになります。



萬橋さんの略歴

- 生年月日 昭和54年1月20日
- 出身地 豊川市一宮町
- 師匠 三遊亭圓橋
- 入門 24歳 前座 橋つき
- 27歳 きつきで二ツ目昇進
- 34歳 真打昇進
- 四代目三遊亭萬橋襲名

平成25年度同窓会総会・懇親会

平成25年5月19日(日)開催



卒業後15周年の50回生はなんと総勢107名の参加でした。



実行委員長 35回生 藤井邦夫氏

今年度は、四百九十名と云う大勢の参加で大変盛り上がりました。



来し方・行く末を思う歳

高十五回生 富田 主計

皆様ありがとうございます。十八歳で卒業した私たちが全員六十八歳を迎え、母校で盛大に卒業五十周年お祝いして頂くことが出来ました。

私たちは団塊の世代の走り、学年九クラスの総勢四百八十名、一クラス五十八名という大所帯の学年でした。その中で、物故者五十八名、返信二百四十二名、母校総会・懇親会参加者百七名、その後の「ホテル・シーパレスリゾート」での十五回生懇親会には恩師三名を加えて百三十三名の参加をいただきました。母校のみでお帰りになった方を含めると、延べ百六十名の参加者になりました。

楽しかった。本当にうれしかった。飲んだ。笑顔で打ち解け合った。昔話に花が咲き、互いの身体をいたわり合い、これからのことも話した。皆が喜んでくれた。本当に良かった。

思えば、卒業三十周年に際して二十一年前に「きずなの会」を立ち上げ、百八十有余名が参加し、卒業四十周年には九十名ほどが参加しました。会合の都度、記念アルバム、



「上を向いて歩こう」を歌う15回生

名簿、DVD(ビデオ)を刊行し、今回も総会当日名簿を発行し、アルバム、DVDは八月八日に発送完了しました。同級生の絆のためになつて欲しいと思います。

近年こういった会合で、「個人情報云々」と言い、名簿発行を控えることが、親睦の妨げになっていきますが、過剰反応です。掲載、不掲載の希望をとり、取り扱いは十分気を遣えばよいのです。母校同窓会の益々の発展・躍進をご祈念致します。



すっかり昔もどりの一日

高二十五回生 高本 訓久

「あれから四十年、誰だかわかるかなあ?」

「最後の再会になるかも?みんなで参加しよう」などなど。

こんな同窓会総会への誘いの手紙が来た。そして、当日五十余名の二十五回生が集まった。豊橋での二次会には、約百名の仲間が恩師を囲んで盛り上がった。私たちが高校生だったのは、昭和四十年代の半ば。日本も世界も大きな歴史の流れの中にいた。田園風景の広がるのどかな高校生ライフ。平和で穏やかなうちに過ぎたように思っていたが、決してそうばかりではなかったということとを、卒業後三十年、四十年経って気づかされた。

大阪万博の幕開けと共に入学。太陽の塔をめざして走り、ソ連館や米館(月の石)に何時間も並んだ。ピートルズが解散し、井上陽水や吉田拓郎がブームとなった。ギターを弾きながら「遠い世界に」や「戦争を知らない子供たち」を歌った。ペレが活躍しブラジルがワールドカップを制した。三島由紀夫が自殺し、横綱玉の海が亡くなった。「アンアン」ノ

ン」が発刊され、日清カップヌー

ドルが登場した。グアム島で横井庄一さんが見つかり、高松塚古墳壁画が発見された。浅間山莊銃撃戦もあった。沖繩が日本に還され、中国からパンダが二頭やってきた。それぞれの出来事に思い出があり、それぞれのおじさん、おばさんに楽しい、悲しい、つらい、うれしい歴史が交み合い、笑い合った。

還暦を前に、皆さんいつまでも元気でいようね!





再び繋がる絆

高三十五回生 菅沼 正典

同窓会が始まる前から、同窓会
は盛り上がっていました。という
のは、同窓会そのものの準備もさ
ることながら藤井会長の尽力によ
りミクシーに始まりツイッター、
FACEBOOK等のソーシャルネッ
トワークサービスに国府高校同窓
会(35回生)アカウントが開設さ
れ、一年以上も前から同窓会へ向
けての準備が始まっていたからで
す。前回、十五年前にはなかった
ソーシャルネットワークの良いと
ころは、こうして昔の知人同士の
絆を再び結び付けることができる
ことです。このおかげで僕らのよ
うに故郷を遠く離れて住んでいる
人たちに繋がりができ、関東でも
『同窓会』に向けての同級会を催
催することができたのでした。僕
らのような地元から離れてしまっ
た人間にとって、高校時代の友人
は本当に大きな財産だと思ってい
ますが、時がたちすすっかり大人に
なってしまうと、それぞれの生活
に追われてその繋がりは薄れてい
くもの。でも、こうして、三十年
経って再び繋がる縁というものは
本当にありがたいと思います。国

府高校同窓会あつてのご縁に感謝
しています。

さて、五月十九日、天候が心配
であつたけれど朝のうちは雨が
降ることもなく、同窓生の皆様の
日ごろの行いの良さに感謝しつ
つ、僕は久しぶりに国府駅から懐
かしい学び舎に向かいました。高
校時代に毎日通つた道であるほ
ずなのに、道に迷いそうになつて
しまったのは三十年という歳月
のためか、それとも風景が変わつ
てしまったのでしょうか?そし
て、なんとか校舎にたどり着き、
同級生に会える楽しみと久しぶ
りに会うことへの不安な気持ち
を織り交ぜながら受付に向かう
と、そこには時間の流れを感じさ
せない懐かしい面々がいて、一気
に気分は高校生になつてしまつ
たのでした。『変わつてないね』
とか『誰だっけ』とか十五年ぶり
の友人や、前回の同窓会に出るこ
とができず、三十年ぶりに再会し
た友人、そしてお世話になつた先
生たち。こういった時間を持つて
るのは同窓会ならではのよう。
とても多くの方々参加し、

そしてとても楽しいひと時を
過ごしたのではないでしょう
か?同級会であれ、同窓会であ
れ、中々発起人がいなくて
は存続していかないものだと
思います。我々の母校にはこ
のような立派な同窓会があり、
それが脈々と続いているのは
とても素晴らしいことだと思
いますし、高校を卒業し三十
年経つて『あー国府高校に通つ
てよかった』と思わせていた
だきました。幹事の皆様、本
当にありがとうございました。



十五年の過去、そして未来

高五十回生 大瀧 裕章

十五年前、大小様々な夢や希
望を抱き、母校を卒業しました。
そして十五年の時を経て、果た
して何人の同級生が夢を叶えたの
だろうか。そんな疑問を抱きなが
ら当日の同窓会を迎えました。現実を
見ると、仕事や家庭、家事、育児に
追われ、みんな日々の生活を精一杯
生きる日々。大人になつて落ち着い
てしまったのか?。でもこうして集
まつてみると、そこはやはり同じ学
び舎で青春時代を共に過ごした友
なんでしょう。楽しそうな会話や笑
顔を見ていると、見た目はともかく、

気持ちだけは自然と若返つてい
る様子でした。恩師の先生方とも懐か
しい思い出を語り、余興では懐メロ
をみんなで歌い、母校で過ごした三
年間を振り返るにはあまりに短い
時間ではありましたが、みんなの楽
しそうな姿を見て、私自身何よりも
嬉しく思いました。

今回、百名以上の参加者を集
めることができたのも、各クラ
ス代表の方のおかげであり、本
当に心から感謝します。そして
十五年後には再び、若返りの場
を一緒に作つていきましょう。

第二十二回光風会ゴルフコンペ

藤井 邦夫

曇り空ではあつたがまずまずのゴ
ルフ日和の中、総勢一七三名で今大会
が開催されました。優勝は二七回生畔
柳好夫様、準優勝は一八回生羽田野進
様、三位は十回生鈴木尚武様でした。
今回は先輩や同級生の協力で参加者全員
に賞品を用意でき、表彰式では山協会長
にもプレゼンターを務めていただきまし
た。次回二十三回大会は十月三日です。



平成26年度総会・懇親会

- 日時 : 平成26年5月18日(日)午前10時～
- 会場 : 国府高等学校体育館
- 会費 : 5,000円
- 該当回生 : 16回生 (卒業50周年)
26回生 (卒業40周年)
36回生 (卒業30周年)
51回生 (卒業15周年)

※準備等の都合により当日の申込はできません。事前にお申し込みください。

(同窓会事務局 電話 82-2673)

実行委員長 36回生 水野 隆二

☎ 0533-87-5994

ゴルフコンペのお知らせ

- 日時 : 平成26年10月3日(金)
- 会場 : 平尾カントリークラブ
- 定員 : 200名 (予定)
- 申し込み・問い合わせ先 : ゴルフ部長 大山 茂男
☎ 0533-86-9579

平成25年度同窓会役員

会長	山脇 実	高15
副会長	渡辺 美智	高17
	春田 和彦	高28
	小田伊佐浩	高31
	大島 嗣雄	高31
会計	大林久美栄	高13
	石原みよ子	高22
会計監査	二橋 武人	高27
	関原 秀一	高31
書記	小野田顕伸	高25
	杉本 義広	高26
顧問	林 矩道	高3
	和久田 強	高4
	山本 和明	高6
	片桐 逸司	高15
	大河原皓視	高15
参与	中島 剛	高20

第65回卒業生クラス代表者

○印は年次代表(学年幹事)

1組	波多野晃岐
2組	小野友美絵
3組	鈴木 将人
4組	竹下 千裕
5組	杉本 悠爾
6組	中野 美香
7組	福田 絵美
8組	○宮地 未紗
	佐藤 達也
	鈴木 愛菜
	吉澤 正陽
	水藤万希子
	○岩下 雄哉
	栗崎 麻美
	羽田野紘子
	中西 実希

「同窓会活動協力支援」寄附金を新設します

ご支援いただいた会報発行協力金は、平成25年度で終了しますが、新たに「同窓会活動協力支援」寄附金を設け、皆様のご支援をお願いすることになりました。どうぞ、よろしくお願ひ申し上げます。

振込先 : 郵便局 00860-7-215194

体育大会に「いなりん」登場



9月12日に行われた体育大会終了後、豊川いなりん寿司のイメージキャラクターの「いなりん」が突如登場し、生徒達から大きな拍手と驚きの歓声があがりました。「いなりん」は、ゆるキャラグランプリへの投票を呼びかけPRしました。

平成25年度 人事異動

◆ご転出の先生方

- 小野寺雄二 教頭 県立大府東高等学校(校長)へ
- 近藤 照道 事務長 定年、県立渥美農業高等学校(再任用)へ
- 服部 哲也 教諭 県立国府高等学校(教頭)へ
- 森田 恭弘 教諭 高等学校教育課(社会活動推進課)へ
- 奥村日抄子 教諭 県立東海南高等学校へ
- 鳥居 秀樹 教諭 定年、県立岡崎高等学校(再任用)へ
- 古川 周史 教諭 定年、県立岡崎北高等学校(再任用)へ
- 齋藤 志保 教諭 定年、県立蒲郡東高等学校(再任用)へ
- 夏目 昭男 再任用教諭 任期終了
- 多々内俊教 再任用教諭 県立蒲郡高等学校へ
- 萩原 洋一 再任用教諭 県立豊橋商業高等学校へ
- 田中茉奈美 臨時任用養護教諭 任期終了、豊橋市立吉田方小学校へ

◆ご転入の先生方

- 白井 定之 事務長 県立三谷水産高等学校から
- 服部 哲也 教頭 県立国府高等学校教諭から
- 鈴木 康真 教諭 県立豊橋南高等学校から
- 松坂 知洋 教諭 県立豊丘高等学校から
- 久保 雅弘 教諭 県立新城東高等学校から
- 後藤 寛史 教諭 新規採用
- 鈴木 泰志 教諭 新規採用
- 三井 沙織 教諭 新規採用
- 天野 初夫 再任用教諭 県立岡崎高等学校から
- 外山 善弘 再任用教諭 県立豊橋南高等学校から
- 富田真理子 再任用教諭 県立蒲郡東高等学校から
- 間瀬 康太 期限付講師 本校(非常勤講師)から
- 鈴木 成巳 主事 県健康福祉部地域福祉課から

国府高等学校創立百周年は2020年、東京オリンピックの年に当たります。校庭の国旗掲揚塔の台座に「1964五輪マーク」のプレートがあります。どういいうきさつでプレートがはめられたのかわかりません。ご存知の方はお知らせください。

**第60回東海高等学校総合体育大会
陸上競技大会**

●日時 6月22日 ●会場 三重県営総合競技場



左より第1走者 水下真那、第2走者 田中優梨亜、
第3走者 竹川美穂、第4走者 川合早紀

◆女子4×100Mリレー 予選3位通過

(国府高校新記録 タイム48"33)

◆準決勝5位

(残念ながら決勝進出ならずも国府高校新記録
更新 タイム48"30)

顧問のコメント

走るたびに国府高校記録を更新する勢い。県立
高校として東海の大舞台で準決勝まで進み、あと
少しで決勝進出とはすばらしい。4人で心を合わ
せ、正に『心で走る』を実現しました。



長崎大会 美術・工芸部門愛知県代表
3年6組 羽田野 皓紳 作品名『PEACE』

本校三年生の羽田野皓紳君が、7月31日から8月4日まで長崎県で開催された全国高等学校総合文化祭(文化部のインターハイ)に愛知県代表として参加しました。初日は記念講演会や作品講演会、さらに全国から出品した生徒との交流会に参加し、翌日は長崎の伝統工芸三色和紙のみで表現する長崎風の公開協同制作も行いました。このような貴重な体験をした羽田野君は「みんなのパワーを感じ、自分にも力をもらった。」と話し、一回りも二回りも成長したようです。

平成25年度 第37回全国高等学校総合文化祭

高等学校総合体育大会東三河予選会【県大会出場】				高等学校総合体育大会愛知県大会他	
	男子		女子		
野球部	春季	3位			*甲子園予選愛知大会 二回戦進出
剣道部	団体	3位	団体	準優勝	
	個人	5位	個人	3位、5位	
陸上部			100M	3位	女子県大会
			800M	2位	4×100MR 6位
	800M	2位	100MH	2位	春季東海大会
			400MH	3位	準決勝進出(水下・田中・竹川・川合)
			4×100MR	優勝	
			4×400MR	3位	
	(秋季新人戦)	400M	2位	100M	2位
	800M	1位・2位	200M	3位	男子 800M(中島啓輔)
	110MH	2位	400M	2位	女子 4×100MR(竹川・川合・宮下・水下)
			4×100MR	2位	
			4×400MR	3位	
体操部			団体	優勝	
			個人	優勝、2位	
(秋季新人戦)			団体	優勝	
			個人総合	3位	
卓球部	シングルス	2名	団体	準優勝	*中部日本卓球選手権大会
			ダブルス 3組		女子シングルス 2名(稲垣美佳・川村さくら)
			シングルス 4名		東海大会卓球選手権 女子個人(川村さくら・安達七海)
弓道部	個人	3位	的中率県大会出場		
ソフトテニス部	ペア	ベスト8			県大会三回戦進出
硬式テニス	団体	準優勝			
	個人ブロック優勝	2名			
(秋季新人戦)			個人ブロック	優勝	

平成24年度 卒業生進路状況（既卒生含む）

平成24年度の大学等入試結果および就職状況は次の通りです。普通科については、国立大学に名古屋大学・北海道大学をはじめ、101名（現役91名）が合格を果たしました。進路先は、北は北海道から南は九州・鹿児島まで全国にまたがっており、自分のやりたいことを求めて最後までねばり強く頑張り続けた結果がうかがえます。私立大学については、愛知県内の大学で76%を占め、看護・医療系を中心に資格志向が根強い状況が続いています。商業科においても、四年制大学とともに短大・専門学校への進学者が過半数となりました。就職についても地元の優良企業を中心に、希望者の100%が自分の意向に沿った就職を果たしています。（進路指導部長）

【普通科】

国公立大学	
北海道	2
室蘭工業	1
岩手	1
茨城	1
筑波	1
宇都宮	1
埼玉	1
千葉	1
電気通信	1
東京海洋	1
東京外国語	1
東京工業	1
新潟	1
富山	3
金沢	2
福井	6
山梨	1
信州	2
岐阜	6
静岡	11
浜松医科	1
愛知教育	8
豊橋技術科学	2
名古屋	6
名古屋工業	5
三重	2
神戸	2
鳥取	1
島根	2
広島	1
山口	1
高知	1
鹿児島	2
埼玉県立	1
静岡県立	2
静岡文化芸術	3
愛知県立	7
愛知県立芸術	1
名古屋市立	4
三重県立看護	1
滋賀県立	2
県立広島	1
合計	101

公立短期大学	
長野県短大	1
岐阜市立短	3
三重短	2
合計	6

私立大学	
獨協	1
秀明	1
北里	1
慶應義塾	3
駒澤	6
芝浦工業	4
成蹊	1
専修	2
創価	7
中央	7
東海	1
東京都市	2
東京農業	2
東京理科	7
日本	2
日本体育	1
法政	7
武蔵野	1
明治	3
明治学院	2
早稲田	4
金沢工業	1
朝日	2
岐阜医療科学	2
岐阜聖徳学園	4
岐阜女子	1
聖隷クリストファー	10
常葉	9
愛知	78
愛知医科	1
愛知学院	14
愛知学泉	5
愛知工科	1
愛知工業	12
愛知産業	1
愛知淑徳	24
岡崎女子	2
金城学院	11
修文	1
椋山女学園	16
星城	2
大同	8
中京	38
中部	19
東海学園	2
豊田工業	3
豊橋創造	5
同朋	1
名古屋外国語	7
名古屋学院	4
名古屋学芸	11
名古屋芸術	1
名古屋産業	1
名古屋商科	1

名古屋女子	28
名古屋文理	1
南山	101
日本赤十字豊田	2
日本福祉	5
藤田保健衛生	9
名城	51
鈴鹿医療科学	2
京都産業	4
京都女子	2
京都薬科	1
同志社	13
同志社女子	4
佛教	2
立命館	22
龍谷	2
大阪体育	1
関西	7
関西外国語	2
近畿	4
関西学院	3
神戸女学院	1
神戸薬科	1
福山	1
立命館アジア太平洋	2
合計	634

私立短期大学	
実践女子短	1
東京農大短	1
中日本自動車短	1
愛知医療学院短	2
愛知学泉短	2
愛知大短	2
岡崎女子短	5
至学館大短	1
名古屋学芸大短	2
名古屋女子大短	2
名古屋短	2
南山短	3
合計	24

専門学校	
県立総合看護	3
藤田保健衛生大看護	1
豊橋市立看護	6
蒲郡市立ソフィア看護	1
東三河看護	1
安城碧海看護	1
その他	10
合計	23

【商業科】

私立大学	
愛知大学	4
中京大学	4
名古屋女子大学	3
名城大学	1
名古屋商科大学	1
至学館大学	1
合計	14

私立短期大学	
愛知大短	5
岡崎女子短	1
名古屋女子大短	1
豊橋創造大短	1
合計	8

専門学校	
蒲郡市立ソフィア看護	1
中部美容	3
豊橋調理師	1
名古屋ビューティーアート	1
名古屋医療情報	1
名古屋美容	1
ミスパリエステティック	1
合計	9

就職（公務員）	
蒲郡市消防	1

就職	
ひまわり農協 2名	事務
豊川信用金庫	事務
トピー工業	事務
オフィスサービス	事務
ニューアロイ株式会社	事務
株式会社デンソー	製造
東海理化電機製作所	製造
スタンレー電気株式会社	製造
近藤製作所	製造
株式会社フクヤマ	製造
童庵	販売
サンヨネ	販売
平尾カントリー	販売
合計	15

本年いただいた寄付金

◆同窓会総会

高15回生	200,000円
高25回生	250,000円
高35回生	400,000円
高50回生	50,000円
総会懇親会出席者一同	200,000円

◆会報協力金

472名 1,700,000円

ご寄付 ありがとうございます

今後とも一層のご支援をお願い申し上げます。

ご確認ください

- 今回、2枚の振込用紙を同封いたしました。
- 1枚は平成25年度の会報協力金と平成26年度の会報58号～平成35年度会報67号までの郵送代振込を兼ねた振込用紙です。通信欄にどちらかの振込みかわかるように○で囲んでから振り込んでください。
振込先：郵便局 00830-2-53271
- もう1枚は、新設の「同窓会活動協力支援」寄付募集の振込用紙です。
振込先：郵便局 00860-7-215194

お詫び

56号掲載の寄付金【高24回生 150,000円】は間違いで正しくは【高24回生 200,000円】でした。誠に申し訳ありませんでした。

和久田 歯科医院

豊川市蔵子1丁目26-44
TEL 0533-86-3465
高35回 院長 和久田 交史
高4回 和久田 強

豊川市一宮町上新切375-1
TEL 0533-93-5848
高37回 院長 和久田志賀司

◆自動車内装用部品製造◆
◆工業化住宅用部品製造◆
宇都宮工業株式会社

代表取締役 土井 義昭
本社／豊川市一宮町上新切504
☎(0533)93-2626(代)
大木工場／豊川市大木町小牧179-4
☎(0533)93-5405

お任せ下さい!
新築・リフォーム・耐震補強

(株) 柘植建設
TSUGE 柘植 敬介(第43回生)
豊川市久保町向田1番地の10
TEL (0533) 88-3207

大功不動産株式会社

フロイデンホール東
小林大祐(第47回生)

豊川市伊奈町新屋138番地10
TEL 0533-72-2036
http://daiko1974.com/

神社仏閣設計施工

林建設株式会社
林一級設計事務所

豊橋市前芝町東12 ☎(0532)31-0204
林 矩道(3回) 林 徹生(26回)

一般・産業廃棄物収集運搬許可業者 産業廃棄物許可業者
未来のこどもたちのために…

株式会社 **明輝クリーナー**
本社／豊橋市老松町中山101-34
TEL(0532)25-1026
FAX(0532)25-1227
原町工場／豊橋市原町南山1-99
TEL(0532)41-7530
FAX(0532)43-0165
H P / http://www.meiki-c.com

●取り扱い業務分野
民事(不動産・建築関係・交通事故・破産・債務整理・
貸金・売掛金回収等)
家事(離婚・相続・遺言・成年後見等)
商事(会社経営・会社法務・著作権等)
刑事

牧野・櫻井法律事務所

岡崎市戸崎町上り場西49 天政ビル2F(岡崎警察署の向かい)
電話 0564(57)8522 http://www.mslo.jp

健康大業で食文化の彩りを創る

熊谷園芸

熊谷 隆(第42回生)

〒442-0804 豊川市二葉町中西浦26
TEL (0533)89-2552

M S F Mitaki Space Factory
Architectural Design ミタキスペースファクトリー

community cafe
Fun Factory

代表 井上 貴仁(第43回生)
井上 暁子(第43回生)
〒442-0029 豊川市末広通3-16-1
TEL/FAX(0533)80-0066
http://www.mitaki.net/

35回生 PEACE OF MIND
34回生 ホットステーション
34回生 宮地総合保険
0120-86-2414 保険相談 豊川
4420031 豊川市豊川西町5-8番地 (豊川稲荷正門北150m)

南アルプスと歌舞伎の里
日本で最も美しい村 南信州 大鹿村
—あなたのふるごころもほほえませませんか?—
安達 史幸(21回生)
お問い合わせは—
大鹿村役場 TEL 0265-39-2001
長野県下伊那郡大鹿村
HP http://www.vill.ooshika.nagano.jp

豊川市 名鉄国府駅前
Photo SUZUKI
鈴木写真館
◆記念撮影 http://www.p-s-s.net
◆出張撮影 O P E N AM9:00-PM7:00
◆証明写真 C L O S E D T U E S D A Y
◆写真現像 豊川市久保町樺田13
☎(0533)87-3271

安震鉄骨が21世紀を創る
国土交通大臣認定Mグレード

東和鋼業株式会社

本社・工場 豊川市下長山町高畑6番地
大島 嗣雄(31回生)・大島 章和(33回生)

有限会社 ミト小田鉄工所



代表取締役
小田 伊佐浩
(31回生)

waltz
ワルツ株式会社

片 桐 逸 司(国高15回)
片 桐 近 義(国高17回)
本社 〒441-8077 豊橋市神野新田町ニの割2-1
Tel(0532)33-3510 Fax(0532)33-3515